

特集 ◆ 電力調整技術を取り巻く最新動向

電力システム改革の大きな節目となる発送電分離が今年4月より行われた。これにより、新規参入が活発になり、利用できる電気(電源)の選択肢も広がる。電気への関心はますます高まっていく。そこで、省エネルギーのあり方にも関わってくる電力調整技術を取り巻く状況、特にVPP(バーチャルパワープラント)に関する最新動向について、技術的進捗、自治体の動き、周辺技術、各ビジネスの動きの各視点から紹介する。

〔総論〕

- VPPとは何か 22
関西電力 研究開発室 技術研究所 エネルギー利用技術研究室 主幹 石田 文章

〔動向〕

- VPPの実証を競う各社 28
編集部
- 地域の期待が膨らむVPPの可能性 32
編集部
- VPPを進展させる周辺技術開発の動向 36
編集部
- VPPに様々なビジネスが参入している 40
編集部

- 知のコンパス 4
新型コロナウイルス禍によるエネルギー消費への影響
筑波大学名誉教授 内山 洋司

省エネのシンボルです
SMART CLOVER



省エネルギーセンターでは、2005年より、幸福を呼ぶといわれる四つ葉のクローバーを、省エネを心がける人のシンボルマーク「スマートクローバー」として広めています。

July 2020
Vol. 72 / No.7

7

● INFORMATION

- ENEX2021/DER Japan 2021を12月9日～11日に開催、
9月15日まで出展申込を受付中……………6
令和2年度「エネルギー管理講習『新規講習』」上期
(8月下旬～9月下旬)、申込受付は7月15日まで … 8
「家庭の省エネエキスパート検定」、「ビルの省エネ
エキスパート検定」11月に全国一斉検定を実施 …10
省エネルギーセンターの講座……………12
省エネルギーセンター賛助会員からの声……………14
賛助会員サービス「省エネ製品・サービス紹介サイ
ト」のご案内……………14

● 施策動向……………16

■ ドキュメント チャレンジ省エネ……………44

- No.148 連携省エネの取り組みが生む
パートナーシップと新たな省エネの可能性
清原スマートエネルギーセンター

■ 省エネ大賞・優秀事例に見る 秀逸の取り組み……………48

- 第33回 省エネ効果をもたらしたテナントビルの魅力
アップ(昭和ビルZEB化実証事業)
昭和興業

■ 活躍する エネルギー診断プロフェッショナル……………52

- 第10回 診断プロの知識を活かして
県の省エネ施策を推進する
兵庫県 県土整備部 住宅建築局 設備課 副課長
小池 敏之

■ 新連載 現場で役立つ省エネの基礎……………56

- 第1回 工場における圧縮空気システムの省エネルギー
省エネルギーセンター 省エネ技術本部 副本部長
藤林 晃夫

■ 寄稿 インドの省エネ事情……………60

省エネルギーセンター 国際協力本部

● 新製品ニュース……………64

● エネルギー管理士試験—— やさしい計算問題の解き方

- 熱分野——熱力学……………68
電気分野——電気理論……………70

● ニュースヘッドライン……………72

● BOOK……………74

- 新刊 『新・よくわかるISO環境法』
名著 『イノベーションのジレンマ』

編集後記……………76